

各位

会社名 株式会社インソース
 代表者名 代表取締役 執行役員社長 舟橋 孝之
 (コード番号：6200 東証プライム)

24年6月に新作研修30本、動画25本をリリースいたしました
 ～行政向け研修の開発強化・Microsoft Copilot（コパイロット）活用講座など～

年間610本を目標に日々新作コンテンツの開発を行う株式会社インソース（東京本部：東京都荒川区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」）はこの度、2024年6月に新作研修を30本、動画を25本リリースしましたので、お知らせします。

新作コンテンツ開発目標に対する進捗は、以下の通りです。

◇新作研修、動画（eラーニング）の開発本数

（単位：本）

	24年9月期									期初来 累計	目標に 対する 進捗率	24年 9月期 目標
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月			
研修 (講師派遣)	30	30	31	32	33	31	29	30	30	276	76.7%	360
研修 (公開講座)	157	77	33	31	16	20	19	20	18	391	108.6%	360
動画	17	18	24	29	20	15	19	22	25	189	75.6%	250

◇6月にリリースした新作研修 30本

新人・若手		コミュニケーション・CS	
やさしいビジネス文書研修～5W1Hとデジタル活用でシンプルに書く 他	2本	傾聴力向上研修～部下の本音や考えを引き出す（2時間）他	3本
中堅		営業・マーケティング	
行政向け共創型リーダーシップ研修	1本	自動車ディーラー向け店舗経営研修～管理すべきKPIを学ぶ 他	4本
管理職		リスクマネジメント・コンプライアンス	
行政向け評価合わせ研修～一次評価者向け 他	7本	カスタマーハラスメント防止研修～効果的な対応方法を学ぶ（2時間）	1本
デジタル		その他	
Geminiの使い方研修～画像・動画・音声読み込みで効率化の幅を広げる 他	3本	睡眠研修	1本
ビジネススキル			
データ分析・活用研修～EBPMの考え方を行政評価に生かす 他	8本		

■行政向け研修の開発強化

行政職員の抱えるお悩みや現場の課題に合わせて、研修を多数開発いたしました。

- ・行政向け共創型リーダーシップ研修

https://www.insource.co.jp/jichitai2/administration_leadership.html

多様な人たちと共創し、地域課題を解決に導けるリーダーを目指すための研修です。

- ・データ分析・活用研修～EBPM の考え方を行政評価に生かす

https://www.insource.co.jp/ebpm/administration_evaluation.html

情報・データなどのエビデンスを用いて政策効果を定量的に把握することを目指す研修です。

◇6月にリリースした新作動画教材 25本

DX・Office・ITスキル		キャリアデザイン・年代別	
Microsoft Copilot（コパイロット）活用講座 他	3本	ベテラン向けマナー講座～キャリアに相応しい 配慮が信頼感を高める 他	3本
論理的思考力		ダイバーシティ	
短時間で学ぶロジカルシンキング 他	3本	短時間で学ぶダイバーシティ 他	2本
部下育成		ヘルスケア・労務管理	
OJT 監督者講座～OJT 担当者を支援し、戦略的 に部下を育成する 他	3本	健康診断活用講座～体のしくみを分かりやすく 学び、前向きに向き合う 他	2本
マナー・仕事の基本		タイムマネジメント・生産性向上	
【レンタルセットプラン】新入社員向け詰合せ 他	2本	生産性向上講座～仕事の見える化でムダなく成 果につなげる	1本
マーケティング		コミュニケーション	
顧客インサイト発掘講座～潜在ニーズを見つけ 出す編	1本	【レンタルセットプラン】12分でわかる働きや すいコミュニケーション詰合せ	1本
リーダーシップ・意思決定力		電話応対・コールセンター	
【レンタルセットプラン】中堅社員向け詰合せ	1本	アウトバウンドコール講座～電話営業で売上を 創出する	1本
交渉・調整力		営業	
短時間で学ぶ交渉力向上	1本	【レンタルセットプラン】営業向け詰合せ	1本

■Microsoft Copilot（コパイロット）活用講座

https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/how_to_use_copilot.html

生成AI「Microsoft Copilot（コパイロット）」の基本的な仕組み、業務効率化につながる活用テクニックを包括的に学習できる内容です。Copilotの概要と得意分野を押さえ、プロンプトの工夫、フィードバックによる回答の絞り込み方、具体的な業務シーンでの活用方法を事例とともに解説しています。さらに、AIによる誤情報、ファクトチェックの重要性、生成物の著作権など利用時の注意点についても触れています。

◇6月リリースした新作研修 30本 / 動画 25本

https://www.insource.co.jp/kyoiku/newrelease_list.html

以上

【お問合せ先】株式会社インソース <https://www.insource.co.jp/index.html>

(取材・広報に関して) 社長室 (井上・下地) TEL:03-5577-2283

(サービス内容に関して) ・研修 TEL:03-5577-2273

グループコンテンツ開発部 (大畑)

・動画教材

グループコンテンツ開発部 (佐々木)